



平成 29 年 6 月 27 日  
海 上 保 安 庁

## 東南アジア海域への巡視船派遣について(結果概要)

～フィリピン沿岸警備隊及びベトナム海上警察との連携・協力関係の強化～

海上保安庁は、平成12年から東南アジア海域等における海賊対策として同海域沿岸国の海上保安機関に対して法執行能力向上支援を実施しており、その一環として、5月24日から6月27日まで巡視船えちごをフィリピン及びベトナムに派遣し、両国の海上保安機関との連携・協力関係の強化を図りました。

### 1. 派遣巡視船

巡視船えちご(第九管区海上保安本部新潟海上保安部所属)

※総トン数約3,100トン、ヘリコプター1機搭載型巡視船

### 2. 寄港国(寄港地)

フィリピン共和国(ダバオ)及びベトナム社会主義共和国(ダナン)

### 3. 派遣日程

5月24日(水) 新潟出港

6月 1日(木) フィリピン・ダバオ入港

6月 3日(土) 合同訓練

6月 4日(日) フィリピン・ダバオ出港

6月13日(火) ベトナム・ダナン入港

6月14日(水) 違法操業漁船取締に関するワークショップ

6月16日(金) 合同訓練

6月19日(月) ベトナム・ダナン出港

6月27日(火) 新潟入港

### 4. 派遣の意義

- フィリピンには、平成28年7月に続き13回目の寄港。本年1月に署名・交換された日比海上保安機関間の協力覚書に基づく初の巡視船派遣。
- ベトナムには、平成27年5月以来2年ぶり4回目の寄港。平成27年9月に署名・交換された日越海上保安機関間の協力覚書に基づく初の巡視船派遣。
- 両寄港地とも、日本政府が両国に供与した巡視船等と初めて海賊対処等の合同訓練を実施。

- 両国の海上保安機関との連携・協力関係を強化することにより、法の支配を通じ自由で開かれた安全な海洋の実現に向けた両国の取組みを後押し。

## 5. フィリピンでの主な取組み（海上保安庁派遣団長：岩並(いわなみ)海上保安監)

### (1) 合同訓練

ダバオ港沖で、四機関(海上保安庁、フィリピン沿岸警備隊、JICA、ReCAAP※情報共有センター)による海賊対処等の合同訓練を実施。日本政府が供与したフィリピン沿岸警備隊の40メートル級巡視船と海上保安庁巡視船との初の訓練。(※ReCAAP:アジア海賊対策地域協力協定)

### (2) JICA短期専門家によるゴムボート訓練

本年4月新設した海上保安国際協力推進官をはじめとする当庁職員を、JICA短期専門家として派遣。5月30日から6月2日までの間、フィリピン沿岸警備隊職員に対し、ゴムボート運用に関する安全対策、基本操船及び取締手法の講義・訓練を実施。

フィリピン沿岸警備隊関係者、ダバオ市関係者等の巡視船えちご訪船に併せ、JICA短期専門家の訓練を受けたフィリピン沿岸警備隊職員によるゴムボート展示訓練を実施。

### (3) 表敬訪問

ダバオ市長、フィリピン沿岸警備隊長官代行等と意見交換。

### 【参考】

合同訓練実施後の6月5日、フィリピン・ミンダナオ島南部海域でタグボートに対する海賊等事案が発生。合同訓練に参加した日本政府供与の40メートル級巡視船も現場に急行し、被疑者2名を逮捕。

## 6. ベトナムでの主な取組み（海上保安庁派遣団長：足立(あだち)国際・危機管理官)

### (1) 合同訓練

ダナン港沖において、海上保安庁とベトナム海上警察との合同訓練を実施。同訓練には日本政府が供与したベトナム海上警察巡視船が初参加。

### (2) ワークショップ

合同訓練に先立ち、ベトナム海上警察職員に対し、法執行能力向上を目的とした違法操業漁船取締に関するワークショップを開催。

### (3) 表敬訪問

ダナン市人民委員会副人民委員長、ベトナム海上警察副司令官等と意見交換。

## フィリピン(5月30日から6月4日)



四機関合同訓練(えちご船内)



日本供与のフィリピン沿岸警備隊  
40メートル級巡視船(2隻)



JICA短期専門家によるゴムボート訓練  
(ゴムボートは日本供与の40メートル級巡視船搭載分)



ダバオ市長への表敬訪問  
(左:岩並海上保安監、右:サラ・ドゥテルテ市長)

## ベトナム(6月13日から6月19日)



ベトナム海上警察巡視船との通信訓練(発光信号)



ベトナム海上警察巡視船(日本政府供与分)  
との合同訓練



ベトナム海上警察職員を対象としたワークショップ  
(ベトナム海上警察第二管区司令部)



ダナン市人民委員会副人民委員長への表敬訪問  
(左:豊田えちご船長、右:ミン副人民委員長)